

MIRAI News

Information

介護支援スタッフ、
生活支援スタッフ募集中!

未経験者
歓迎

詳しくはホームページ、または下記宛お問い合わせ下さい。

✉ saiyou@n-ikuseien.jp ☎ 0595-65-0271 (担当:西浦・川出)



発行:社会福祉法人 名張育成会 広報委員会 〒518-0615 名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936
発行責任者:市川知恵子 編集責任者:川出将規 編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ) 編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子

多様な個性で活躍広がるアトリエ彩

昨年末に開催された令和4年度三重県障がい者芸術文化祭で、菅尾博司さんが最高賞となる三重県知事賞(絵画部門)を、河本晃司さんが実行委員長賞(書道部門)を受賞しました。また、昨年10月開催のアートパラ深川2022では、武藤誠さんがフェスティバルパートナー賞を受賞し、アウトドア靴ブランド「KEENJAPAN(本社アメリカ)」イベントTシャツのデザインに採用されるなど、近年様々な作品展での受賞が続き、多様な個性を持つアーティストたちの活躍が広がっています。



菅尾博司さん

並外れた記憶力と集中力、また手先の器用さを持ち合わせた菅尾さんは、下絵や輪郭を描かず下から文様を積み上げるようにして細かく筆を進め、和紙いっぱいに構図を収めます。まるで、私たちには見えていない構図が、菅尾さんには最初から見えているかのように。そして今、ロダンの「考える人」を模写中。仕上がりが楽しみです。



三重県知事賞受賞作品「星月夜」

ゴッホの星月夜を、独特の文様で隙間なく描いたモノトーンの世界には、無限の連鎖を感じます。

実行委員長賞作品「風林火山」

ためらうことなく、大胆に筆を振った作品は、宇宙の始まりを表しているようにも見えますね。



河本晃司さん

アトリエ彩の日常で、難しいことは考えず思い切りよく作品に向かう河本さん。筆圧の強さを活かした作品が多い中、時には筆を大胆に振るい、2020年にも迫力ある筆遣いで「無限大※」を制作。出展した三重県障がい者芸術文化祭で、最高賞となる三重県知事賞を受賞しました。今後益々の活躍が期待されるそうです。



ピュアなアートを生み続ける無限の空間

2011年にほんの数名でスタートし、公募展入選が始めた2016年～2017年に10名、そして今では25名の方がアトリエ彩で創作を重ね、名張育成会の重要な芸術創造・発信拠点に成長しています。

そんなアトリエ彩では、創作に最適な環境を絶えず提供しようと、アーティストの個性に寄り添う活動があります。その一つがリズムに親しみながらリフレッシュする音楽活動※。音楽療法士の先生に年6回ほどお越しいただき、いつもとは違った五感から感性に刺激を与えています。



年に6回行う音楽活動。色んな楽器で音を出したり、リズムに合わせて身体全体を使ってダンスしたりしていると、とっても楽しい気分になってきて夢中になります!!

週に2回行う足浴と、前かがみになりがちな姿勢を正し呼吸に効く肺ストレッチなどの身体ケア。また気候のいい時には中庭の雑草抜きや落ち葉拾いで身近な自然を感じたり、季節祭事や旬に合わせた催しなど、四季に応じた暮らしの変化を肌で感じる活動も行います。そういった日常から、創作のモチベーションやイメージづくりに役立つようと、アトリエ彩の職員が日々寄り添っています。これからの活躍に期待が集まるところですね。



※QRコードから「無限大(広報紙)」
「音楽活動(ブログ)」が
ご覧になれます。

名張育成会の活動、ひとつずつ！

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から
 選り抜きの話題をご紹介します。

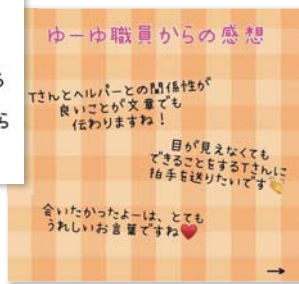
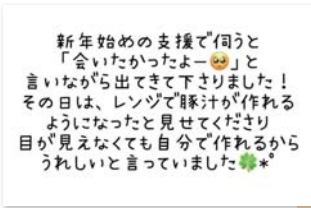
はてなブログ MiRAiレポート 検索

ホームヘルプサービス〈ゆーゆ〉

インスタの「にやりほっと」



広報紙MiRAi2022年11月号(裏面)でご紹介した、ゆーゆの「にやりほっと」。支援中の出来事でホットした良いところを、職員全員で共有しようというもの。その「にやりほっと」がインスタで公開されています。ぜひご覧になって、ホットしてくださいね！



通所活動支援〈ききょうの家〉

新年会・新成人を祝う会



昨年4月から成人年齢が18歳になりましたが、先日20歳になられた方3名のお祝いをしました。

まず、本人の子どもの頃からの写真を保護者にお借りして、ききょうの家での活動の様子も入れてDVDにしてプレゼント。それをみんなで見て、一緒に新成人の思い出を振り返りました。幼少期の写真には感慨深いものがありましたよ。次にお祝いの言葉とともに記念品をプレゼントし、先輩利用者さんからフラワーアレンジメントを手渡ししてもらいました。

3名からの新成人となった言葉は、少し恥ずかしかったのか、ずっと照れ笑いを浮かべながら挨拶してくれていました。新成人おめでとうございます。

今月紹介した記事はすべて、「MiRAiレポートブログ」に詳しく掲載しています。ぜひご覧ください。



▲ブログはコチラ

高齢者グループホーム〈ひかり〉

お菓子は趣味



〈ひかり〉の女性入居者さんというのは、料理の大ベテランであることは間違いありません。職員と比べても、経験年数からいえば、比べるのもおこがましいほどの達人です。その中でもお菓子は、美味しくいただくというだけでなく、作ることに楽しさがあります。

そのお菓子作りもレクリエーションのひとつなのですが、ただ食べるだけではなく、自分で作って食べるということで、楽しさが一回り大きくなっているように思ったりします。〈ひかり〉の皆さんがどれほど楽しく、自分たちが食べるお菓子作りを楽しんでおられるのか、その様子を収めた動画をぜひご覧ください。

(表面より) アトリエ彩の仲間達



富所真一さん

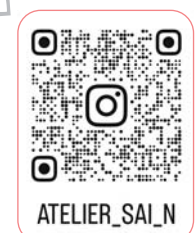
とって若いアトリエのホープ。昆虫や魚といった生き物の特徴を、ビビットな色使いでポストカードに表現。ユーモラスな表情と相まって、とって心が和みます。

服部文香さん

折り紙を親指ほどに折り、透明テープで貼った模様はまるでタイルアート。厚く丸い、一つひとつ個性ある折りに光が反射すると、水面に立ったさざ波のようにも映ります。



絵画部門のアトリエ内部。この部屋以外にも個性に合わせて幾つかに分かれ、今では25名の方が活動しています。



▲Instagramで活動の様子をぜひご覧ください

虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか！ 名張育成会後援会・虹の会 0595-65-0271

取材：広報委員会